

# 授業でも！ つかえる **ちゃぐりん**

VOL.123



◇記事名：『ちゃぐりん』2023年7月号 26～30ページ  
あっぱれ物知りやさい塾

◇対象：社会科(4年生～5年生)・自由研究(3年生～)

今回は、日本各地にある様々な大きさや形をしたナスの多様性をもとに、伝統野菜の価値や地域への関心、日本各地の姿を学ぶ社会科の学習につなげる事例を紹介します。合わせてナスといえば紫色のイメージですが、そのナスの紫色が白くなる秘密を取り上げた探究学習の事例も提案します。

文・藤本勇二（武庫川女子大学 准教授）

## 1:日本各地のナス（4年生 社会科 都道府県の学習）

『ちゃぐりん』の記事を紹介することから授業を始めましょう。大長ナス、賀茂ナス、天狗ナス、民田ナスが紹介されています。地図帳を使って、大長ナスの産地である熊本県や九州地方の位置を確認したり、民田ナスの産地の山形県が東北地方にあることを話し合ったりしながら、都道府県の位置と地方に関心を持たせるようにします。

次に、子供たちにとってスーパーで購入したり、家庭の食事に出たりする見慣れているナスとは違う大きさや、長さや形の違う点などを話題にします。そこで、『ちゃぐりん』の記事の問いかけをそのまま活用しましょう。

「日本各地では様々な品種が栽培されていて、その数はなんと170種類ともいわれているよ。」

この言葉をきっかけに、日本各地にある様々なナスの品種を調べる活動に進んでいきます。調べたことを日本地図にまとめていくと良いでしょう。子供たちは、どうしてこんなにたくさんの品種ができるようになったのかといったことに興味を持ち、ナスが栽培しやすいこと、日本の気候にあった作物だと気付いていくこととなります。

## 2:伝統野菜（5年生 社会科 これからの食料生産）

もう一つの展開の方法は、「きみが住んでいる地域のナスも調べてみるといいぞう。」という、あっぱれの言葉をきっかけにしたものです。自分の住んでいる地域には、どんなナスがあるのか、それを調べるための方法を子供たちに問いかけます。インターネットで調べる、地域の人に聞く、JAの人に教えてもらうなどの意見が出るでしょう。中には直売所に見学に行くと言う意見も出るかと思います。直売所の見学ができれば、地域の農業を盛んにする取り組みを学ぶことができます。また、農家やJAの方に学校まで出向いていただき、地域のナスの特徴やそれを守る工夫や努力を教えてもらうといったように、総合的な学習の時間に発展させていけば、子供たち自身が地域の伝統的なナスを守り伝えるために何ができるかを考えたり、実際に栽培に取り組んでみると、よりいっそう探究的な学習へとつなげることもできるでしょう。

## 3:白いナスのひみつ（3年生～ 自由研究）

夏の天気予報で紫外線情報が出されます。小学校の理科では、紫外線は発展的な学習内容ですが、日常生活では、UVカット、紫外線対策など、よく目にする単語でもあります。この紫外線を自由研究のテーマとして、取り組んでみませんか。『ちゃぐりん』の記事でも、「ナスは太陽の紫外線から実を守るためにナスニンという色素を作るんだ。ふくろをかけて紫外線をさえぎると色素が作られず、白いナスになるんだよ。」とあります。

この言葉に子供たちはとても関心をもつと思います。実際にどのタイミングで袋をかけると良いのか、かける袋の種類はどんなものが良いのか、袋の厚さや材質の違うものをいろいろと試してみることによって、ナスが本当に白くなることや変化の違いを体感できることでしょう。探究課題として大変面白いと思いますので、夏休みの自由研究にぜひ取り上げてみてください。



JAグループの食農教育を  
すすめる子ども雑誌

子どもたちに伝えたい!

# ちゃぐりん

2023年8月号

## おすすめ記事

### 元気もりもり ネバネ〜バ野菜

掲載ページ:P14-17



今月号の「食&農特集」は、オクラやナガイモなどを使ったネバネ〜バどんぶりです。火を使わずに簡単にできて、あつあつご飯にのせれば、あつという間に栄養満点のどんぶりが完成。刻んだ夏野菜や漬物を加えても合います。暑さで食欲が落ちる夏でもおすすめの一品です。

### 探しに行こう! ギンヤンマ

掲載ページ:P6-9



日本にはおよそ 200 種類以上のトンボがいるそうです。今回は時速 100 キロで飛べるギンヤンマが登場します。また夏から秋にかけて見ることが出来るトンボも紹介します。水辺の環境によって飛んでいるトンボの種類も変わります。皆さんの周りにはどんなトンボがいますか。

### ちゃぐりんハンドメイドクラブ

掲載ページ:P54-55



じんわりとにじんだ色あいが魅力的な、塩で絵が描けるソルトペインティングに挑戦してみましょう。描いた絵をなぞるように接着剤をつけて塩をたっぷりのせます。余分な塩を落とし、残った塩に絵具で色をつけていきます。夏の思い出を描いて飾ってみませんか。

### お米と食べ物のなぜ?がわかる キッチン・サイエンス

掲載ページ:別冊付録



お米をはじめとした身近な食材でいろいろな実験をしてみましょう。解説もついているので、なぜそうなるのかも学べます。別紙の書き込みシートに結果をまとめればそのまま自由研究にもなります。実験のあとはごはんやおやつとして食べられるのもうれしいですね。

### ★ 配信中のコンテンツ ★

#### 「ちゃぐりん」食農クイズ

毎月の『ちゃぐりん』の中から、食や農にまつわるクイズを10問出題しています。



#### 食農教育紙芝居

紙芝居コンクール入選作品の紹介や、小島よしおさん演じる紙芝居の動画が見られます。



9月号予告 ド〜んとそのままフライパンごはん・・・フライパン1つで作れるパエリアやチャーハンをご紹介します。

JAグループ (一社) 家の光協会